

肌
美しい男



肌は男の名刺となる。 老化防止は今や必須

美容クリニックを訪れる

男たちの望みは「疲れて見える
肌をどうにかしたい」など。

今や多くのビジネスマンが肌老廃を
マイナス要因と認識している
いつまで放つておくのか?

Text =今井 恵
Photograph =石塚達人 宇田川 淳

1:採取した脂肪から短時間で幹細胞を抽出。2:急激に凍結すると細胞が死滅してしまうため、凍結保存のための処理を行う。3:超低温フリーザーで60分かけて徐々に凍結。4:−150°Cの窒素タンク内で保存する。



聖心美容外科 東京院
聖心再生医療センター(東京)
東京都港区六本木6-6-9 ビラミテ2F
0120-225-347
www.biyougeka.com/
診療時間 10:00 ~ 19:00
施術費用 脂肪吸引～幹細胞抽出
¥600,000
バンキング費用(5年単位での契約)
¥180,000(¥36,000/年)

1

Stem Source 幹細胞バンク

幹細胞を凍結保存し、
肌も体も自分の力で若返る

医

療分野の最先端は、幹細胞を応用した再生医療。「幹細胞とは身体の中のあらゆる組織や、細胞の源となる”細胞”です。そのなかでも骨髄や血液に含まれる多機能型幹細胞は、臓器の再生やアンチエイジングの治療に効果的と、現在さまざまな研究が進められています。今のうちに幹細胞を採取、そして保存しておけば、将来、あらゆる治療に使える可能性があるのです」(鎌倉達郎先生)

今まで一度に抽出できる幹細胞が少量で、量を増やすための培養が必要となり、コストも時間もかかっていた。それが脂肪組織から多くの幹細胞が抽出できるとわかり、より身近に。では、この幹細胞をどうアンチエイジングに活用するのか? 「幹細胞をシワや壅んだ部分に

注入すると、幹細胞が真皮内に成長因子(サイトカイン)を出し、コラーゲンやヒアルロン酸の産生が増え、皮膚全体が若返ります。今は臨床段階ですが、将来最も有効で安全、継続性もあるアンチエイジング法なのです」

鎌倉達郎
聖心美容外科統括院長
聖心美容外科附属
聖心再生医療センター所長
1964年生まれ。宮崎医科大学医学部卒。九州大学医学部付属病院にて外科全般を習得後、大手美容外科に勤務。2004年、聖心美容外科統括院長に就任。



Stem Source 幹細胞バンクの流れ

1. カウンセリング
2. 血液検査をし、患者情報登録
3. IDカード発行
4. 脂肪吸引手術で脂肪組織の採取
5. 脂肪から幹細胞を分離・濃縮・抽出
6. 無菌処理後の幹細胞を凍結保存処理
7. −150°Cの窒素タンク内で凍結保存

(カウンセリングや採血は別日が理想。
脂肪吸引は施術60分。その後1~2時間の休息後、帰宅が可能)

幹細胞バンクの専用タンクのセキュリティは完璧。停電時も窒素が抜けない限り1週間は温度を保持できる。



厳重保管